

京都勤労者学園

題字は京都労働学校初代校長、故住谷悦治先生の筆です。

ラポール学園
(公益社団法人京都勤労者学園)

京都市中京区壬生仙念町30の2
ラポール京都 3階
電話 075(801)5925 FAX 075(812)1508
ホームページ <http://www.labor.or.jp/gakuen>
e-mail gakuen@labor.or.jp
フェイスブック <https://www.facebook.com/kyoto.labor.gakuen>
ツイッター @LaborGakuen

編集・発行 責任者 安井由美子
2019. 8. 15 発行

第七回

園員総会終了報告(通算六十三回)

園員総会終了の挨拶と府知事、市長の祝辞を2ページから3ページに掲載しています。

第七回園員総会を六月二十八日午後二時からラポール京都四階第八会議室で開催しました。

司会の小西一実理事が開会を宣言し、議長に赤瀬史氏(連合京都)を、書記に岡晃子氏(当学園職員)を、総会運営委員に大西幹子氏(連合京都)、吉岡勝氏(京都総評)、坂田政春理事の三名を選出しました。

開会にあたり寺井基博学園長が挨拶し、続いて来賓である京都府知事・市長(いずれも代読:内容次頁)、労働組合を代表して京都総評議長梶川憲氏から祝辞をいただきました。

議案については、まず、安井専務理事が二〇一八年度の事業報告・決算の提案を行い、続いて大西芳秀監事が監事を代表して監査報告を行い、議長が決算について、議場に諮り満場一致で承認されました。

次に補欠役員選任について安井専務理事が提案し、議長は候補者一人ひとりを議場に諮り、それぞれ満場一致で承認されました。(役員一覧は2ページ参照)

次に寺井学園長から二〇一九年度事業計画を、安井専務理事から予算

資金調達及び設備投資の見込み、定款細則の一部変更について報告しました。

また、総会議事がすべて終了後、この度退任される理事の上田達子氏、並びに監事として在任十年を迎えられる山縣哲也氏に功労の表彰を行い、総会を終了しました。

引き続き元理事の脇田滋氏による基調講演と懇親会が開催され、園員の方の交流を深めていただきました。



2019年度秋期 京都労働学校・英会話 募集要項

受付期間 9月5日(木)から定員になるまで(先着順)。※電話・Web申込みは9月6日(金)から。3日以内(土日祝日を除く)に、銀行振込又は学園の窓口にて受講料をお支払いください。

受付時間 午前9時~午後8時。土曜日は午後5時まで。日曜・祝日はお休み。

受講手続 受講料を持参のうえ、直接学園窓口までお越しください。

受講資格 16歳以上の社会人でしたら、どなたでも受講できます。(全日制の高校生を除く)

※諸事情により担当講師・講義日程の変更が生じる場合があります。また、受講生が少ない場合開講を中止する事もあります。

■詳しくは学園ホームページをご覧ください。※ Web 申込み可能です。

<http://www.labor.or.jp/gakuen/>

- P 1 第7回(通算63回)園員総会終了報告・2019年度秋期京都労働学校・英会話募集要項
- P 2・3 京都勤労者学園学園長・京都府知事・京都市長挨拶
- P 4・5 京都府労働施策・求職者支援訓練報告・公開セミナー
- P 6 府市民教室講座紹介・各講座合格報告・府市民教室作品展報告

園員総会を終えて



学園長
寺井 基博

本学園の運営ならびに活動にあたり、日頃より京都府、京都市、関係団体並びに園員の皆さまには温かいご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。去る6月28日(金)に第7回(通算63回)園員総会を多数の出席者を迎えて開催し、すべての議案についてご承認いただきました。皆さまには改めて御礼を申し上げます。

本学園が設立された1957年に比べますと、「大学全入時代」と呼ばれる今日では、進学状況にかなりの変化がみられます。「リカレント教育」や「生涯学習」という言葉で言い表されますように、学ぶことは、生涯を通じてあらゆるステージで、あらゆる機会に提供されるべきであり、またいつでも自ら求めて学ぶことができるものだと考えられるようになってきました。こうした状況の中で、本学園は勤労者のキャリア形成と真の

ワーク・ライフ・バランスの実現を目指して、京都府・京都市内に勤務・在住する勤労者の地位を向上させ、働く能力を磨いてより安定した職業生活を選択できるようにするための、時代にふさわしい教育事業を進めることを大きな目標としています。キャリア形成には、専門知識やスキルの習得が大切であることは言うまでもありません。しかし近年、社会全体として「パツケージ」された、すぐに役立つ知識・ノウハウを求め、いち早く最適なノウハウを見つけていることができれば「使える人」として一目置かれる風潮があるように思われます。社会生活あるいは企業経営をめぐる環境が急速に変化していることを考慮すれば、これが職業能力の主軸になることは否めませんが、この思考パターンにあまりにも慣れ過ぎてしまっていることが問題ではないかと

常々感じています。解決方法や対処方法が分かっているならばノウハウは役に立つでしょうが、新しく生じてきた解決方法がまだ見つかっていない問題については、その対処法を新たに考えるほかありません。変化への対応をノウハウで克服しようという考え方が、組織の新陳代謝を蝕み、閉塞感を生み出しています。急激に変化する情報社会の中で、効率性を重視するあまりに情報収集にばかり気を取られ、人は知らず知らずのうちに思考を放棄しつつあるように思われます。その一方で、教養は近年やや軽視されつつありますが、教養が思考の糧となり、思索の深さに深く関わっていることは多言を要しないでしょう。

本学園では、最新労働判例研究や社会保険実務、経理・経営実務といった専門的かつ実務的な知識を提供するクラスだけでなく、書道教室や哲学書を読むクラス、歴史を学ぶクラスなど、教養に親しむものまで幅広いカリキュラムが提供されております。こうしたカリキュラム体制の下で、より多くの方々に本学園が提供する教育事業をご活用いただけるように努力してまいりますので、引き続きご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

二〇一九年度 役員一覧

学園長 寺井 基博 (同志社大学)
専務理事 安井由美子 (京都勤労者学園)
理事 小畑 史子 (京都大学)

杉山 雅人 ()
坂井 岳夫 (同志社大学)
佐藤 敬二 (立命館大学)
富永 京子 ()
木下 秀雄 (龍谷大学)

小西 一実 (連合京都)
久保誠志郎 ()
戸田 厚子 ()
坂田 政春 (京都総評)
福島 功 ()
小瀬 康行 (京都府)

原 真弓 (京都市)
木村 守 (税理士)

大西 芳秀 (連合京都)
山縣 哲也 (京都総評)
西脇 隆俊 (京都府知事)
門川 大作 (京都市長)

望田 幸男 (同志社大学名誉教授)
三村 義夫 (元学園専務理事)
菊池 光造 (京都大学名誉教授)
二場 邦彦 (立命館大学名誉教授)
西井 正弘 (京都大学名誉教授)

宮川 治 (元JAM京滋委員長)
千田 忠男 (同志社大学名誉教授)
西村健一郎 (京都大学名誉教授)
吉田美喜夫 (元立命館総長)
田中 行夫 (元学園専務理事)
佐々木真成 (合同繊維労働組合執行委員長)

顧問

祝 辞



京都府知事
西脇 隆俊

本日は、公益社団法人京都勤労者学園の第7回園員総会が、このように盛大に開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。

寺井学園長をはじめ、本日御参集の皆様方におかれましては、日頃から京都府政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、この場をお借りいたしまして厚く御

礼申し上げます。

京都勤労者学園におかれましては、労働法や経理、社会保険、パソコン実務講座、近年関心が高まっているメンタルヘルスケアに関する講座等の多彩な勤労者教育を展開するとともに、これから働く高校生や大学生に向けた労働法に関する出前講座をNPOと連携して実施されているところです。

また、昨年には、「勤労者の生活の充実に向けたニーズと働き方について」をテーマとした勤労者の意識調査を実施されたところでありますが、こうした調査活動に基づき、ニーズに応じた職業能力の向上や就労環境の改善などに積極的に取り組んでおられますことに、改めて深く敬意を表する次第であります。さて、京都府の平成31年4月の有効求人倍率が1.63倍となるなど、依然として高い水準で推移しており、とりわけ中小企業においては深刻な人手不足が続いている状況です。

このような中、京都府といたしましては、「子育て環境日本一の実現」を最重要施策に位置付け、「子育て企業サポーターチーム」が府内の中小企業2万5千社を訪問することにより、就労環境の改善と、誰もが働きやすい魅

力ある職場づくりを推進することで、人材確保に繋げてまいりたいと考えているところです。今後とも、京都勤労者学園の園員の皆様をはじめ、関係の皆様としっかり手を携え、勤労者の皆様が安心して働ける職場環境づくりに向けて全力で取り組んでまいりますので、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、京都勤労者学園のますますの御発展と、本日御臨席の皆様方の御健勝と御多幸を心から折念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

令和元年6月28日

祝 辞



京都市長
門川 大作

公益社団法人京都勤労者学園の第7回(通算63回)園員総会が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

園員の皆様には、日ごろから、京都市政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

京都勤労者学園におかれましては、昭和32年の設立以来、永きにわたり、勤労者の皆様への様々な学習の機会の提供を通じて、勤労者の生活の安定や社会的地位の向上に大きな役割を果たしてこられました。

本市との共催による京都労働学校では、労働法や経理、メンタルケア、英会話など、勤労者のスキル習得やキャリア形成、真のワーク・ライフ・バランスの実現等、多様なニーズに対応した講座の充実に努めていただいております。

寺井基博学園長をはじめ関係

役員の皆様や講師の先生方、そして事務局職員の皆様の多大なる御尽力に対しまして、心から敬意を表しますとともに、この場をお借りしまして、深く感謝申し上げます。

また、「公開セミナー」や求職者支援訓練事業など、勤労者のニーズに沿ったテーマでの事業を展開されており、今後とも皆様の果される役割はますます重要になってくるものと確信しております。

本市におきましては、文化を基軸に人づくり、観光、福祉などあらゆる政策分野を融合しな

がら施策を展開し、「住んでよし、訪れてよし」の魅力あるまちづくりに全力を傾けてまいりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人京都勤労者学園が、勤労者をはじめ多くの市民のための教育機関として、今後ますます発展されますこと並びに本日御参集の皆様方の一層の御活躍、御多幸を折念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和元年6月28日

京都府労働施策紹介⑱

就労・奨学金返済一体型支援事業について

京都府 人材確保・労働政策課

京都府では、中小企業の人材確保と従業員の定着及び若者の負担軽減を図るため、従業員の奨学金返済支援を行う中小企業の負担額の一部を補助します。ぜひ、ご活用ください。

【2019年からの主な変更点】

- ①支援対象者の追加 (2019.1～)
他府県からの通勤者を支援対象者としています。
 - 府内居住要件の廃止
- ②補助対象の追加 (2019.4～)
以下の認証企業を補助対象として追加しました。
 - 「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証を受けている中小企業等
 - きょうと福祉人材育成認証制度による認証を受けている中小企業等
- ③京都府HPにて奨学金返済支援制度導入企業(導入予定企業)をPR (2019.6～)
補助金の交付決定を受けていない中小企業等においても、奨学金返済支援制度を導入(予定)していれば、所定の届出を京都府に提出することにより、従業員への奨学金返済支援に取り組む企業として京都府HPに掲載

【補助対象】

京都府内に事業所のある従業員への奨学金返済支援制度を設けている中小企業等(中小企業基本法に定める中小企業者、中小企業等協同組合、協業組合、商工組合及び同連合会、商店街振興組合及び同連合会、生活衛生同業組合及び同連合会等、特定非営利活動法人、社会福祉法人、きょうと福祉人材育成認証制度による認証を受けているもの、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証を受けているもの等)

【支援対象者】

- 上記企業に勤め、次の要件を全て満たす者(年齢制限なし)
- ①正社員であること
 - ②企業就職後6年以内であること
 - ③受給した奨学金を返済中であること
 - ④府内事業所に勤務していること
- ※2019年1月より、府内居住要件を廃止し、他府県からの通勤者を支援対象としています。

【補助期間】

対象者1人につき最大6年間

【補助額】

- 企業負担額の1/2以内
(年間奨学金返済額の1万円を超える部分の1/2以内)
- 就職後1～3年目 上限9万円/人・年
4～6年目 上限6万円/人・年

【本制度の具体例】 返済総額300万円(年20万円)、返済期間15年の場合

(単位:万円)

就 職	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7～15年目	計
返 済 額	20	20	20	20	20	20	180	300
負 担	本 人	2	2	2	8	8	8	210
	企 業	18	18	18	12	12	12	90
	府	9	9	9	6	6	6	45

※毎年20万円の返済額を、入社後1年目～3年目までは本人負担を年2万円に、4年目～6年目までは年8万円に軽減します。

【制度利用企業の声】

- 合同企業説明会にて、奨学金返済支援制度の説明を行った所、学生の関心が高く、良い制度だと言ってもらえた。
- 就職セミナーや説明会の際のアピールポイントとなっており、奨学金を借りている学生の採用に繋がった。

奨学金返済負担軽減支援制度を有するとは？

就業規則や社内規程等に従業員への奨学金返済負担軽減支援制度(手当等)を定めていただく必要があります。盛り込む方法、規程例については、京都府中小企業団体中央会ホームページに掲載しています。まずは、以下に御相談ください。

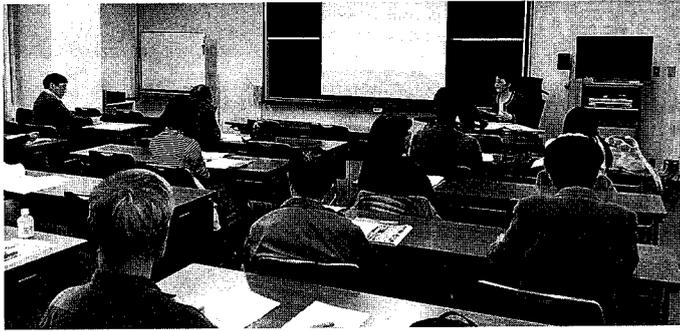
お問合せ先・補助金申請先

- 京都府中小企業団体中央会 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階
電話 075(708)3701 FAX 075(708)3725
受付時間 月曜～金曜(祝日、年末年始を除く)9～12時、13時～17時

春の公開セミナー実施報告

私たちの家計に
どんな影響が？

2019年 知っておきたい
消費税新税率



3月26日(火)に春の公開セミナーを実施しました。今回は、10月に8%から10%に増税される予定の消費税について、社会保険労務士でファイナンシャルプランナーの小林さゆり先生に解説いただきました。消費税の歴史や納付の仕組み、改革の趣旨や目的税化、軽減税率などの影響緩和施策について丁寧に説明いただいた後、増税によりどれくらいの影響が月々の家計に生じるのか、また増税に対処できるファイナンシャルプランの立て方について解説いただきました。

普段何気なく払っている消費税が、どのように集められるかを改めて認識できる良い機会であり、増税の影響や対策を具体的に実感できる内容でした。

求職者支援訓練事業

平成31年3月開講コース

簿記検定試験3級は全員合格
簿記2級も2名合格する

3月コースは、3月15日に開始し、7月12日に終了する4ヶ月コースとして実施されました。

これまでに、9月開講コース、12月開講コースと、申込み者が少なく不開講になりましたので、今回の3月開講コースも開講が危ぶまれましたが、申込み者が11名おり開講することが出来ました。しかしながら、開始までに3名の辞退者があり、8名でのスタートとなりました。

このコースは、日商簿記検定試験が訓練中の後半に予定されており、密度の高い講義になりました。

講師の訓練時間内の講義のみでなく、補講時間を活用した指導と訓練生の努力により、3級は全員合格し、2級も短期間の講義にもかかわらず、2名合格されました。

なお、1名退校者があり7名の修了者となりました。現在、訓練の成果を発揮して就職活動に取り組んでいます。

労働関連法セミナー

働き方改革関連法と外国人労働者の立ち位置を学ぶ

① 9/18 (水) 外国人労働者の受入れの仕組みと在留資格

講師：山田 啓子さん (行政書士)

② 9/25 (水) 外国人労働者の保護と社会保障をめぐる諸問題

講師：臼田 一彦さん (社会保険労務士)

いずれも午後6時30分～午後8時30分 【資料代】各500円 (当日支払い)

主催：ラポール学園 / 認定NPO法人あったかサポート

お申込方法：ラポール学園窓口のほか、NPO あったかサポートのFAX・メールでも申込を受け付けます。セミナー名、セミナー番号、郵便番号・住所・氏名・電話番号をお知らせください。

お申込み・お問合せ：認定NPO法人あったかサポート

TEL 075-352-2640 FAX 075-352-2646

E-mail attaka-support@r6.dion.ne.jp

学園事務局・府市民教室からのお知らせ

■京都労働学校・府市民教室 実用ペン字教室検定結果報告■

今年1月27日(日)に実施された硬筆・毛筆書写検定試験において下記の合格者がありました。

平成30年度第3回
 京都労働学校 準1名/2級1名/
 準2級1名
 府市民教室 3級1名

府市民教室・水墨画教室 有志による

第6回圭風展開催のお知らせ

日時 10月3日(木)～10月7日(月)
 午前11時～午後6時
 ※初日午後1時から最終日午後5時まで
 場所 ギャラリー テイクツー
 京都市中京区御幸町通御池上
 がる亀屋町 カーサ御幸1階



昨年の圭風会

団体園員の皆さんへ

・・・出張講座をご利用ください・・・

学園では、労働者の学習機会を拡大するため、労働組合等と協力して出張講座を行っています。年1回、団体園員の実施される講座に学園からも参画し、実施経費として3万円を負担いたします。

また、講座の企画、講師の斡旋なども行っていますのでご相談ください。申込書は学園HPからダウンロードできます。

2019年8月～10月の予定とお知らせ

- 8月中の営業時間 平日の営業は午前9時～5時まで、土曜・日曜・祝日はお休み。
- 8月6日 2019年度第2期府市民教室・9月パソコン教室申込開始。
- 9月5日 2019年度秋期労働学校・英会話申込開始。
※6日から電話・Webの申込開始。
- 10月中旬 2019年度秋期労働学校・英会話授業開始。

ラポール学園の講座をチェック！⑦ お申込受付中

◆京都の歴史と地名・謎解き散歩

講師とテーマ (1月は休講)

- 9/2 ルイス・フロイスの見た戦国京都Ⅱ
中西 真一 (大阪夕陽丘学園高等学校講師)
- 10/7 石清水八幡宮とその周辺地域
吉永 隆記 (京都精華大学講師)
- 11/11 (第2月曜) 学区名の残る嵯峨朝の政治
秦野 裕介
(株式会社歴史と文化の研究所客員研究員)
- 12/2 崇導神社と八所御霊
藤野 正弘
(京都産業大学日本文化研究所上席特別客員研究員)
- 2/3 京を巡る!～江戸期の旅日記より～
公用・商用・信仰の旅
舞鶴 祥三
(西陣学研究所主宰・京都地名研究会会員)

受講料 5回 6,750円(資料代含む)
 日程 9/2、10/7、11/11(第2月曜)、12/2、(1月は休講) 2/3
 曜日・時間 毎月 第1月曜日(祝日は休講)
 午前10時～12時
 持ち物 筆記用具

◆語り継ぎたい その人の生涯

講師とテーマ

- 9/27 西行法師をテーマに、「桜、あかいる冥府」
小黒 世茂 (現代歌人協会 結社「玲瓏」編集委員)
- 10/25 「花は咲けども」～橘諸兄をめぐる～
田中 成彦
(吻土短歌社代表・日本歌人クラブ(京都府)代表幹事)
- 11/22 津田梅子
林 和清 (歌人・現代歌人集会副理事長)
- 1/24 後鳥羽上皇～万能の帝王の落とし穴～
秦野 裕介
(株式会社歴史と文化の研究所客員研究員)
- 2/28 濃姫とお鍋の方
～謎多き織田信長の妻たち～
中西 真一(大阪夕陽丘学園高等学校講師)

受講料 5回 6,750円(資料代含む)
 日程 9/27、10/25、11/22、(12月は休講) 1/24、2/28
 曜日・時間 毎月 第4金曜日(祝日は休講)
 午前10時～11時30分
 持ち物 筆記用具